

呉市立小・中学校事務長会は、平成19年度に設立され、本年度で17年目になります。

本会は、「呉市教育委員会指導の下、学校経営における総括事務長及び事務長の職務について研鑽し、学校教育の進展に寄与すること」を目的として、諸先輩方から学んだことを継承しながら、各班（総務班・研修班・調査班・広報班）による計画的な活動を行い、諸課題の解決に向けて取り組んで参りました。

平成29年に学校事務職員の職務規定が改正され、総務・財務等に通じる専門職としてその専門性を生かして、より主体的・積極的に学校経営に参画することが期待されるようになりました。「事務をつかさどる」学校事務職員として求められる資質・能力の向上や学校経営への積極的な参画を進めるためには、学校や共同事務センター等でのあらゆる諸活動を通して日々力をつけることが必要だと感じています。そのためにも総括事務長・事務長が共に研鑽し、高め合える研修活動を今後も進めて参ります。

未来を創る人材の育成を目標とし、呉の子どもたちにとって安全・安心で、信頼される学校づくりに向けて、事務長会一同で取組を進めて参ります。本年度もよろしく願いいたします。

令和5年4月